

CLS

播磨瓦版

第三号

2014年7月16日



ジャックリン・リースミクラ

忍者京都迷宮殿の ぼうけん

月曜日に私とリースミクラさんは忍者京都迷宮殿を見つけました。その日私たちは錦市場へ行きましたが、その帰り道突然忍者に遭遇しました。その忍者は実はレストランの店員でした。おもしろそうだったのでその忍者のレストランに入ることにしました。

レストランに入ったらまず、迷路を通り抜けなければなりませんでした。ちょっと怖かったです。私たちは何とか生き残りました。その後、忍者のような店員さんがテーブルまで連れて行ってくれました。最初手裏剣のようなせんべいを食べて、そのあと晩ご飯を食べました。

晩ご飯を食べ終わった後、他の忍者のような店員さんが手品をしてくれました。最後に、デザートを食べました。このレストランにはいろいろなかわいいデザートがありました。

おいしい食べ物があったり、おもしろくて楽しい経験ができたので私はこのレストランをみなさんにおすすめします！

このレストランへの行き方はとても簡単です。烏丸線で今出川から四条まで行ったら四条烏丸の交差点で東に行ってください。そのあとまっすぐ行って、新京極通りで左に曲がった後、京極井和井で右に曲がったら左の方に見えます。

みなさんも是非行ってみてください！

マケンジー・タイラー

八つ橋

京都の名物は色々ありますが、「京の味」と言えば、やっぱり八つ橋です。八つ橋は、京都の伝統的なお菓子で、1689年の江戸中期に作られ始めました。「八つ橋」の名前の由来はその形からきましたが、インターネットで調べると二つの説を見つめました。一つ目は八橋検校と言う有名な箏曲奏者の箏の形に似ているから、二つ目は八つ橋は橋の形に似ているからだそうです。八つ橋屋さんの店員さんに伺った時、八つ橋の名前の由来は箏からきたと教えていただきました。

八つ橋は大きく分けて、二つの種類があります。一つは焼いてある八つ橋で、これはよく「八つ橋」といわれています。もう一つはまだ焼いてない八つ橋で、名前は「生八つ橋」といいます。両方の材料はあまり変わらず、米粉と砂糖とごまから作られています。しかし、焼いてある八つ橋はよくニッキも入っていて、シナモンクッキーのようなお菓子です。

一方で生八つ橋は餅に似ていますが、餅より少し小さいです。ゼリーや餡子が入っている生八つ橋など、たくさん味の異なるので面白いです。ニッキ風味もありですが、生八つ橋は色々な味があるので、日本らしい抹茶や黒ごまの味と桃やゆずなどの果物の味もあります。

八つ橋は京都の名物なので、京都の中には八つ橋を売っている場所が多くあります。その中でも有名な八つ橋の店である、「井筒八つ橋本舗」と言う1805年に祇園地区で創業した店に行きました。この店には色々な生八つ橋や(焼き)八つ橋があって、その店限定のお菓子も見つけることができます。たくさんのお菓子を味見したり、八つ橋の勉強にもなると思うので、この店をお勧めします。

京都のお土産屋さんに行く時、是非八つ橋を探してみてください。そうすると、色々な八つ橋が見つかると思います。

美和子・シユラギター



抹茶は、京都の名産品なので、京都ではよく見かけられると思います。抹茶はお茶ですが、特別な種類です。粉状なので、料理に適しています。そして、抹茶の味が入っているいろいろな食べ物があるため、抹茶のコーヒーマスターやケーキやアイスクリームなどもよく見かけます。味は少し苦いので、お菓子に入れると、甘い味が抑えられます。

私はそんな食べ物や飲み物が好きなので、よく買います。例えば、レストランで自分でお湯に入れる抹茶をよく飲みますが、初めて入れたとき、抹茶を入れすぎて、おいしくなくなりましたが、ちゃんと作れば、本当においしいです。

抹茶は茶道やお茶会でも使われます。昔、中国からお茶を持ってきた茶西という僧侶（そうりよ）は喫茶養生記（きつさしようじょうき）という本を書いて、お茶を広めました。仏教で抹茶が使われていたので、日本人気になりました。そして京都府では、宇治という都市で有名な抹茶が作られているので、抹茶は京都の名物になりました。

多くのアメリカ人は抹茶を見たことあるので、不思議なものではありません。しかし、それでもアメリカでは珍しいものなので、京都に来ると抹茶を口にしてみたいと思います。そのためアメリカの家族や友達へのお土産になるかもしれません。値段は質によって随分違うので、自分の予算でどの抹茶を買うか決めることもできます。また、自分でたくさん食べたりに飲んだりしてみるのも楽しいと思います。

ケイティ・カーペンター

西陣織り

西陣織りは京都で生まれた染めの織物で、着物の生地として使われる他にも様々な物に使われています。例えば着物の帯やネクタイ等にも使われています。

京都の伝統工芸品である西陣織りは面白くて長い歴史を持っています。1467-1477年に京都で起こった応仁の乱と言う戦争で西軍と東軍と言う二つの軍勢がありました。西軍が本陣を置いた場所が西陣、東軍が本陣を置いた場所は東陣と言う地名になりました。応仁の乱が終わると、それまで戦争の間に避難のために離れていた職人が再び京都の地へ帰って来ました。その後西陣と東陣の職人達は織物で競争をし始め、最終的には西陣の職人達が営業権を勝ち取りました。そういった流れから、西陣織りは京都を代表する伝統工芸品になりました。

西陣織りは第二次世界大戦までは手で織られていたのですが、戦後に工程が機械化され、現在では三つの形態が出て来ました。一つ目は自己工場生産する形態です。二つ目は出機で生産する形態です。出機というのは織物屋が自分の商品を下請けの会社に作ってもらう事です。それから三つ目はその両方を使って生産する形態です。

最後に現在では西陣織りの産業で働いている職人の数は3万人程だそうです。そして、その3万人の職人さんたちが使っている機械台数は4,783台程です。

西陣織りの長い歴史を調べて感じたことは、私達が一週間で勉強していた場所は元は戦場だったと言うことでの戦場が織物の名前になったと言うことが面白いと思えました。その事をボディに話すと、普段使っている地名が600年以上前からずっと使われていることに驚き、面白いと思ったとの事でした。

クリストファー・ラモス

フェスタの冒険でしょでしょ。

浴衣祭り以来、CLSと姫路獨協大学学生たちの中である話が語られています。これまで、その話の詳細は二転三転しているのですが、一つ変わらずに残っている事実があります。それは、ある学生が冒険に行ったということ。現地学生から報告してもらった話を見てみましょう。

浴衣祭りでは団体がうろうろして、レストランを探しにいきました。グラウンドフェスタというモールの中でバーガーキングのチエーン店に決めて、店に行ったら、残念なことに店が閉まっていた。皆はお腹すいて、くたくたに疲れていたのですが、モールを出かけたとたん、誰かがモールの中で高いカメラを忘れた事に気が付きました。そして、カメラを取るために、彼は皆から別れて、モールに戻りました。しかし、入ってから、すぐにメガホンやシールドを使っている機動隊が来て、入り口を阻みました。

ここでこの話が二つに分かれています。それは、冒険家と残りの皆の話です。

モールの外の皆

皆は機動隊に友達と別れさせられたので、警察に事情を説明してみたら、警察の人は事情が知りたい分ってきました。それで、警察は人に彼を探させました。皆は警察に聞いたら、祭りの酔っ払いが入らないようにこの辺をガードしているのだと教えられました。彼は彼が道に迷っているのだと聞いていました。心配したり、怒ったり、疲れたり、お腹がすいたりする皆はCLSの先生に連絡して、近くの交番で友達を待っていました。

モールの中の冒険家

彼もモールにいたその他の日本人の方々も入り口から出る事を試みてみましたが、警察が出させてくれませんでした。カメラを取ってから、友達と合流したかったのですが、友達のほうには機動隊が周りを囲んでいて、そっちは行けないと思いました。友達がいる方と反対側の出口からは出られたのでそこから出ました。祭りの人ごみの中よりも、ホテルで合流したほうがいいだろうと思ったので、すぐにホテルに帰ったのですが、他のCLS生から、みんなが心配して交番で待っていると伝えられました。彼が交番に行ったとき、日本の友達が彼をハグしても、他のCLSの人は怒ったような顔をしていました。

騒ぎの後、お腹がすいた皆はマクドナルドに晩御飯を食べに行きました。そこでお互いに話を交換しました。たった三十分ほどだったのに、とても盛り上がりました。夕方には空腹、苦しみ、悩みだらけでも、一緒に食べたとき、皆はこの大トラブルも面白くて、大切な思い出と言う事に気が付くようになりましな。

筆者…フランス・リー
インタビュー協力者…ローラ・バーグ、ジェイク・ブリオニ、エリザベス・ムリヨ



CLS 京都川柳コンテスト

皆さん、川柳というのは、何かご存知でしょうか。簡単に言えば、五七五の音数率からなる俳句のようなものですが、季語が必ず入る俳句とは違い、川柳は自由な形式で詠まれます。川柳には滑稽なものが多いようです。滑稽と言っても、人間の感情に関することもあります。川柳は江戸時代に生まれたようです。

京都に滞在している間、CLSの学生達は川柳のコンテストを行いました。皆さんから集めた川柳の中から十句が選ばれ、その十句を更に同志社大学のキャンパスで学生を対象としたアンケート調査を行い、上位三句に絞りました。アンケートでは大学生達の川柳についての感想も添えてもらえるよう頼みました。さらに、このCLSプログラムのインスティテュートディレクターである野田先生にも、アメリカから海を越えて審査をして頂きました。

では、以下の同志社大学生達の選考結果をゆっくりご覧下さい！

一位：
京都弁 言い方ほんま わからへん

同志社の学生の感想：「(わからないと言っているのに)京都弁を使っていると良いと思いました。」

二位：
先生は 痛くないって うそでした
(座禅、お坊さんの警策)

同志社の学生の感想：「痛いですよね。」

三位：
また「またね」 時が経つのは 早いもの

同志社の学生の感想：「今日の私の気持ち。寂しい。」

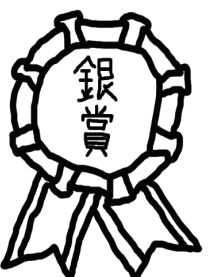
カイル・カズラスキ

野田先生賞



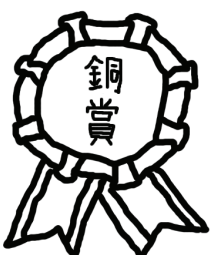
また「またね」 時のたつのは 早いもの

野田先生「またまたねという音の連なりがやさしい。時をひらがなにする」ととき」と「たつ」という「たちつて」との音のつらなりも楽しめるように思います。」



先生は いたくないって うそでした

野田先生「いろいろこれかな、あれかなと想像が広がる楽しさがある。学生の素直さがストリートに表現されていておもしろい。」



京都市の 抹茶が大好き 寝られない

野田先生「寝られないけどやめられないという気持ち素直に表現できていると思います。抹茶大好きとせず、字余りでも『抹茶が大好き』と『が』をいれたことで『抹茶』にフォーカスが行き、作者の情景の『寝られない』というのといふバランスが取れました。」



ジェイク・ブリオニ



尚美・ヘイズ



美和子・シュラギター



マケンジー・タイラー



クリストファー・ラモス



ディーン・ライニンガー



ヘレン・ロルフ



鈴木菜津美先生

健康・生活委員会の紹介



黒鳥羽衛 第三話

「もうちよっと！殿様！」って白鷺が歌うような声で言った。
黒鳥羽衛（くろとりはねえ）は、「何てひどい匂いや！どこの鳥がこんな沼地に生活ができるんや？」と答えた。

というと、白鷺は突然その沼地で唯一の木に止まった。「鳥？ちやうちやう、ガエル様は鳥じゃないよ。」

「鳥じゃない？鳥じゃないなら何なんや？」と黒鳥は心配で溢れる声で言っ、「やっぱこの白鷺はこずえの味方やん！罫に陥てるやん！」と思った。

「ん？勿論、ガエル様は蛙や！」

黒鳥は「うそやん、ほんまに？！」と叫んで、怒った。「白鷺！」

白鷺は穏やかに「うん？」って答えて、黒鳥の羽は逆立った。「私はあんたを信頼した！あんたは私を裏切った！」彼の腹の虫は治らないで、黒鳥はくちばしで白鷺を攻撃しようとしたが、突然ある太い声がかぶって来た。

「なんだ！暴力か??？」

そして、その声ほど太った蛙はその声の方向から上からトンと落ちて来た。彼はルビーがいったいの冠をかぶっていた。

「わしはガエルじゃ。わしの沼地王国に入った馬鹿はどこのだれだって？」

播磨瓦版製作委員会

ギヤレット・ノリス

ジョセフ・ルービッツ

コーリ・マッケンジー

カイル・カズラスキ

ジャックリン・リースミクラ

花・ブツシーヘッド

フランス・リー

竹田悠耶先生

金田英里先生